

## VISION

世界経済に左右されない豊かな暮らしが、持続可能な世界へ

## MISSION

命をまるごと、身近に、豊かに

### 美味しく食べて、楽しんで、結果社会貢献

有害獣被害が騒がれている昨今、シカやイノシシが駆除されても、廃棄されている状態です。それを、何とかしたいという思いもありますが、私たちは、それをメインに歌って、社会貢献を皆様に伝えるというよりも、楽しい、おいしいをメインにして、自分たちやコミュニティの皆さんがポジティブな感情に包まれ、その結果が社会貢献になっていたらいいなと考えています。

## わたしたちがやりたいこと

### 未利用の食材の利活用で自給率に貢献

狩猟の世界に足を踏み入れた際、**ジビエの食肉利用率が8%程度**だと知りました。狩猟された有害獣のほとんどは廃棄されているのです。そして、日本は自給率が低いにも関わらず、ジビエだけでなく、廃棄されている魚や野菜もたくさんあります。我々の活動を通じて、**活用されていない命を私たちの力で活用したい**と考えています。

### 里山の再生

これまで里地里山環境の維持管理を担ってきた農家や集落は、**里山の経済的価値の低下や過疎・高齢化**の進行で活力が低下しています。また、人家が少なくなった里山には有害獣がふえ、田畑を荒らし、追い打ちをかけています。私たちは、有害獣の駆除と利活用をすすめ、地域の特産物の開発や、農業体験、狩り体験、などを企画し、人を呼び、活性化に貢献します。  
**昔ながらの日本の里山システムの復旧**で、持続可能な豊かな暮らしを実現します。

### おいしく、楽しく、社会貢献

地域の問題を解決するのに、目的意識をもって取り組む人を募うというより、消費者の「おいしい」「楽しい」といったポジティブな感情を持つことを重視し、**楽しんでいたら社会貢献してた**という状態を生み出します。

## 代表 笹本 博幸 - message

ジャパン・マルチハンターズ（株）の代表取締役をしています。ジャパン・マルチハンターズは、狩猟免許取り立てのメンバー2名と狩猟免許を保持しているジビエ専門の料理人の3名で立ち上げました。仲間も少しずつ増え、小田原を中心に狩猟体験、ジビエBBQなどを開催しています。また、マルチハンターズという名前は狩りだけではなく、釣りをし魚を、畑をやって野菜をというようにあらゆる食べ物を自分たちでゲットし食すという意味が込められているため、釣りイベントや、野菜の植え付け、収穫体験なども開催しています。



## 事業内容

### コミュニティ事業



釣りをしたり、狩りをする人をつなぐコミュニティの運営。イベントの企画・実施を行っています。

### 食肉販売事業



鹿・イノシシをメインとした食肉の解体および卸売り、小売りをしています。

### 獣被害対策事業



狩猟に必要な罠や部品などの販売と畑を害獣から守る忌避剤などの開発、販売を行います。

商号	ジャパン・マルチハンターズ株式会社
設立	2021年11月09日
資本金	999万円
本所在地	〒101-0023 東京都千代田区神田松永町7
代表者	代表取締役 笹本 博幸
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティの企画運営</li> <li>・ 食肉処理</li> <li>・ 販売事業 獣被害対策事業</li> </ul>